

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 福寿草作成日: 平成 28 年 10 月 19 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域の行事には、職員が参加することが多いので、地域住民から、介護相談や高齢者の見守り等の話し合いが出来る関係を築き、ホームの介護や医療の技術を地域の高齢者に支援できる体制を整えていく。	自宅で認知症高齢者の暮らしを支える体制を、地域の方と一緒に取り組み、地域の高齢者が安心して暮らせる町内を目指し、ホームの知識や介護力を、地域に貢献出来る体制を整えていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	自主防災訓練を年2回実施し、非常災害時に、慌てないで、冷静に対処できるように避難訓練を実施しているが、消防署の協力と指導を得て、防災訓練を行い、緊急時の救助体制を構築し、利用者が安全に避難出来るように取り組んでいく。	夜間、夜勤者1人で9人の利用者を安全に避難場所に誘導するための訓練を、目標タイムを計って行い、職員一人ひとりが冷静で、迅速に利用者全員を救出し、避難場所での見守りを地域の方にお願ひし、利用者が安心して避難場所で待機出来る体制を確立していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。